



## 平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年8月4日

上場会社名 日本パーカライジング株式会社  
 コード番号 4095 URL <http://www.parker.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長  
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 佐藤 乾太郎  
 (氏名) 田村 裕保

TEL 03-3278-4333

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	25,641	3.8	4,331	14.2	5,094	31.7	2,955	27.0
29年3月期第1四半期	24,714	2.8	3,794	16.7	3,868	1.9	2,327	6.1

(注)包括利益 30年3月期第1四半期 4,439百万円 (607.9%) 29年3月期第1四半期 △874百万円 (△128.6%)

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
30年3月期第1四半期	24.36	—	—	—
29年3月期第1四半期	18.77	—	—	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円	百万円	円	%	円	銭	
30年3月期第1四半期	197,553	—	149,106	—	63.7	1,037.90	—	
29年3月期	197,260	—	146,502	—	62.5	1,016.20	—	

(参考)自己資本 30年3月期第1四半期 125,930百万円 29年3月期 123,297百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円	銭	円	銭	円
29年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成30年 3月期の連結業績予想(平成29年 4月 1日～平成30年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	110,000	0.4	17,000	0.4	19,500	3.8	11,400	△6.8	93.96	—

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期1Q	132,604,524 株	29年3月期	132,604,524 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

30年3月期1Q	11,272,636 株	29年3月期	11,272,603 株
----------	--------------	--------	--------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期1Q	121,331,912 株	29年3月期1Q	123,996,507 株
----------	---------------	----------	---------------

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	9
3. 補足情報	11
(1) 四半期毎の業績の推移（連結）	11
(2) 報告セグメントの所在地別売上高及び利益又は損失の金額に関する情報	12
(3) 四半期毎の業績の推移（提出会社個別）	13

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間(平成29年4月1日から平成29年6月30日まで)における世界経済は、米国経済を中心に緩やかな拡大が見られましたが、中国をはじめとするアジア新興国経済の先行き、米国の政権動向や地政学的リスクの高まりなど、依然として先行き不透明な状況が持続しております。国内経済においては、企業収益や雇用環境の改善、設備投資の増加等を背景に回復基調で推移いたしました。

当社グループを取り巻く事業環境は、主要な供給先であります自動車業界では、国内の自動車生産は前期後半以降回復基調にあり、海外を含め全体としては堅調に推移いたしました。もう一つの柱である鉄鋼業界では、依然として中国の過剰在庫は解消途上ではありますが、国内外ともに鋼材需要は底固く推移いたしました。

このような状況において当社グループでは、当連結会計年度を2年目とする第2次中期経営計画のもと、高品質、低コストに繋がる高付加価値技術の提供に努め顧客満足度の向上を図るとともに、米国、メキシコ、中国、タイなどを中心に生産設備の増強を図るなど、海外事業の強化に取り組んでまいりました。さらには将来の市場優位性を確保するべく、コア技術の創出を目指し基礎研究を強化するなど、研究開発活動にも注力しております。

この結果、当第1四半期の連結業績は次の通りとなりました。

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益
<b>当第1四半期累計期間 (平成30年3月期)</b>	<b>25,641</b>	<b>4,331</b>	<b>5,094</b>	<b>2,955</b>
前第1四半期累計期間 (平成29年3月期)	24,714	3,794	3,868	2,327
増減金額	927	537	1,225	628
増減率	3.8%	14.2%	31.7%	27.0%

**売上高**は25,641百万円と前第1四半期累計期間(以下、前期)に比べ927百万円(3.8%)の増収となりました。加工事業が国内外ともに比較的好調に推移いたしました。事業の種類別セグメント毎の売上高は、前期に比べ装置事業が△31.8%の減収となる一方で、薬品事業が6.2%、加工事業が11.7%、その他が37.4%の増収で推移しております。また、地域別セグメントは、国内が2.9%、アジアが5.3%、欧米が4.2%の増収で推移しております。(セグメントの増減率は外部顧客売上高を基礎にしております。)

**営業利益**は4,331百万円と前期に比べ537百万円(14.2%)の増益となりました。装置事業の収益回復と加工事業の拡大により、売上総利益は10,521百万円と917百万円(9.6%)の増益となり、**販売費及び一般管理費**が6,189百万円と379百万円(6.5%)増加いたしました。この内訳は人件費が11.0%、経費が0.1%それぞれ増加いたしました。

**経常利益**は5,094百万円と前期に比べ1,225百万円(31.7%)の増益となりました。**営業外の収支**は前期は為替差損が602百万円計上された一方、当期は為替差益が113百万円計上されたことなどにより762百万円の収入となり、前期に比べ688百万円増加いたしました。この結果、当第1四半期累計期間の**総資産経常利益率**(ROA)は2.6%(年換算10.4%)と前期に比べ0.5ポイント増加いたしました。

**親会社株主に帰属する四半期純利益**は2,955百万円と前期に比べ628百万円(27.0%)の増益となりました。この結果、当第1四半期累計期間の**自己資本利益率**(ROE)は2.4%(年換算9.6%)と前期に比べ0.4ポイント増加いたしました。第1四半期としては売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益とも過去最高となり、順調な滑り出しとなりました。

## 【為替の影響額】

当期の為替換算レートは、一部の通貨を除き概ね円高にシフトしております。海外業績の換算による損益計算書に与える影響額は、売上高で△181百万円程度の減収、営業利益で△35百万円程度の減益となっております。

## 【事業の種類別セグメントの概況】

(単位：百万円)

報告セグメント	外部顧客に対する売上高				セグメント利益又は損失(△) (営業利益)			
	前第1四 半期累計	当第1四 半期累計	増減額	増減率	前第1四 半期累計	当第1四 半期累計	増減額	増減率
薬品事業	10,610	11,267	657	6.2%	2,428	2,368	△59	△2.5%
装置事業	3,599	2,456	△1,143	△31.8%	△89	△32	57	64.4%
加工事業	9,765	10,903	1,138	11.7%	1,835	2,275	440	24.0%
その他	738	1,014	276	37.4%	24	45	20	83.3%
調整額(消去)	—	—	—	—	△404	△325	78	—
連結損益計算書計上額	24,714	25,641	927	3.8%	3,794	4,331	537	14.2%

## ① 薬品事業

外部顧客に対する売上高は11,267百万円と前期に比べ657百万円(6.2%)の増収となり、営業利益は2,368百万円と△59百万円(△2.5%)の減益となりました。当事業部門は、金属などの表面に耐食性、耐摩耗性、潤滑性など機能性向上を目的とする化成皮膜を施し、素材の付加価値を高める薬剤などを中心に製造・販売しております。国内では自動車生産の回復と鉄鋼輸出の改善に伴い、金属表面処理剤、防錆油の販売が堅調に推移いたしました。海外では中国、タイ、韓国などアジアで売上を拡大しており比較的堅調に推移いたしました。収益面では、国内外ともに収益率が低下し、この結果全体としては増収減益で推移いたしました。

## ② 装置事業

外部顧客に対する売上高は2,456百万円と前期に比べ△1,143百万円(△31.8%)の減収となり、営業損失は△32百万円と57百万円(64.4%)赤字幅が縮小いたしました。当事業部門は、輸送機器業界を中心に前処理設備及び塗装設備や粉体塗装設備などを製造・販売しております。当事業の業績は物件ごとの検収時期の影響を受けるため、短期の業績比較は難しい事業であります。当第1四半期では国内で大幅に減収となりました。収益面では、コスト削減が進んだことから営業損失は縮小いたしました。

## ③ 加工事業

外部顧客に対する売上高は10,903百万円と前期に比べ1,138百万円(11.7%)の増収となり、営業利益は2,275百万円と440百万円(24.0%)の増益となりました。当事業部門は、熱処理加工、防錆加工、めっき処理などの表面処理の加工サービスを提供しております。国内では自動車部品における加工処理の需要回復により順調に推移いたしました。海外ではタイ、中国、米国で需要が拡大しております。需要拡大に伴う設備投資による減価償却費の増加など利益圧迫要因もありますが、収益面でも堅調に推移いたしました。

## ④ その他

外部顧客に対する売上高は1,014百万円と前期に比べ276百万円(37.4%)の増収となり、営業利益は45百万円と20百万円(83.3%)の増益となりました。当事業部門は、為替の影響を受けない国内を中心に、ビルメンテナンス事業、運送事業、太陽光発電事業などを営んでおります。

## 【投資情報】

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間	当第1四半期累計期間
減価償却費(有形固定資産)	1,159	1,242
設備投資額(有形固定資産)	1,829	1,364
研究開発費	551	570
有利子負債	3,446	3,077

## (2) 財政状態に関する説明

**資産合計**は、前連結会計年度末と比較し 292 百万円増加し 197,553 百万円となりました。主な増減といたしましては、流動資産では現金及び預金が△2,115 百万円、受取手形及び売掛金が△410 百万円それぞれ減少した一方で、たな卸資産が 623 百万円、前渡金などにより流動資産その他が 549 百万円それぞれ増加いたしました。固定資産では投資有価証券の時価の上昇などにより投資その他の資産が 2,085 百万円増加いたしました。

**負債合計**は、前連結会計年度末と比較し△2,311 百万円減少し 48,447 百万円となりました。主な増減といたしましては、流動負債では支払手形及び買掛金が△1,570 百万円、未払法人税等が△1,385 百万円、賞与引当金が△1,265 百万円減少した一方で、前受金などにより流動負債その他が 1,482 百万円増加いたしました。固定負債では繰延税金負債などにより固定負債その他が 463 百万円増加いたしました。

非支配株主持分を含めた**純資産合計**は、前連結会計年度末と比較し 2,604 百万円増加し 149,106 百万円となりました。主な増減といたしましては、利益剰余金が 1,719 百万円、その他有価証券評価差額金の増加と為替換算調整勘定の減少などにより、その他の包括利益累計額が 919 百万円増加いたしました。

以上の結果、自己資本比率は 63.7%と前連結会計年度末と比較し 1.2 ポイント増加するとともに、1 株当たり純資産は 1,037 円 90 銭と 21 円 70 銭増加いたしました。

## (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成 30 年 3 月期の業績予想につきましては、当第 1 四半期累計期間の業績は計画の範囲内で推移しているものと判断し、平成 29 年 5 月 15 日に発表いたしました業績予想の数値から変更はありません。

## 【通期連結業績（平成 30 年 3 月期）の見通し】

(単位：百万円)

	平成 30 年 3 月期 (予想)	前期比	進捗率 (第 1 四半期)
売 上 高	110,000	0.4%	23.3%
営 業 利 益	17,000	0.4%	25.5%
経 常 利 益	19,500	3.8%	26.1%
親会社株主に帰属する当期純利益	11,400	△6.8%	25.9%

(通期予想は、現時点の入手可能な情報に基づき判断したものであり、経済情勢の変化、市場の動向、為替レートの変動などにより乖離する可能性があります。)

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	45,400	43,285
受取手形及び売掛金	35,879	35,468
有価証券	3,195	2,895
商品及び製品	2,441	2,675
仕掛品	2,027	2,605
原材料及び貯蔵品	4,463	4,276
その他	3,768	4,317
貸倒引当金	△155	△157
流動資産合計	97,021	95,367
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	17,559	17,396
土地	15,660	15,686
その他（純額）	22,573	22,564
有形固定資産合計	55,792	55,647
無形固定資産		
無形固定資産	1,186	1,193
投資その他の資産		
投資有価証券	32,586	34,672
退職給付に係る資産	-	108
その他	10,772	10,662
貸倒引当金	△98	△98
投資その他の資産合計	43,260	45,345
固定資産合計	100,238	102,186
資産合計	197,260	197,553
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,817	16,246
1年内返済予定の長期借入金	831	635
未払法人税等	2,965	1,580
賞与引当金	2,564	1,298
その他	9,382	10,864
流動負債合計	33,562	30,626
固定負債		
長期借入金	2,374	2,412
退職給付に係る負債	9,107	9,231
その他	5,714	6,177
固定負債合計	17,196	17,821
負債合計	50,758	48,447

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,560	4,560
資本剰余金	4,070	4,064
利益剰余金	112,207	113,926
自己株式	△7,546	△7,546
株主資本合計	113,291	115,003
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,439	10,862
繰延ヘッジ損益	3	4
為替換算調整勘定	643	133
退職給付に係る調整累計額	△79	△74
その他の包括利益累計額合計	10,006	10,926
非支配株主持分	23,204	23,176
純資産合計	146,502	149,106
負債純資産合計	197,260	197,553



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	24,714	25,641
売上原価	15,110	15,120
売上総利益	9,603	10,521
販売費及び一般管理費	5,809	6,189
営業利益	3,794	4,331
営業外収益		
受取利息	77	43
受取配当金	288	307
受取賃貸料	84	86
持分法による投資利益	216	188
為替差益	-	113
その他	98	121
営業外収益合計	766	861
営業外費用		
支払利息	28	30
為替差損	602	-
その他	60	69
営業外費用合計	692	99
経常利益	3,868	5,094
特別利益		
固定資産売却益	1	10
投資有価証券償還益	-	70
特別利益合計	1	80
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産除却損	18	43
投資有価証券評価損	5	-
環境対策引当金繰入額	-	15
その他	0	14
特別損失合計	25	73
税金等調整前四半期純利益	3,844	5,100
法人税等	1,137	1,512
四半期純利益	2,706	3,588
非支配株主に帰属する四半期純利益	378	632
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,327	2,955

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	2,706	3,588
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,472	1,437
為替換算調整勘定	△1,820	△470
退職給付に係る調整額	2	5
持分法適用会社に対する持分相当額	△289	△120
その他の包括利益合計	△3,580	851
四半期包括利益	△874	4,439
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△666	3,875
非支配株主に係る四半期包括利益	△207	563

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等)

## I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	薬品事業	装置事業	加工事業	計				
売上高								
(1)外部顧客に対する 売上高	10,610	3,599	9,765	23,975	738	24,714	—	24,714
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	328	45	6	380	245	625	△625	—
計	10,939	3,645	9,771	24,355	984	25,339	△625	24,714
セグメント利益又は 損失(△)	2,428	△89	1,835	4,173	24	4,198	△404	3,794

- (注) 1. 「その他」は、報告セグメントに含まれない区分であり、ビルメンテナンス事業、運送事業、太陽光発電事業などを含んでおります。
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△404百万円には、セグメント間取引消去35百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△440百万円が含まれております。なお、全社費用は、各報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術研究費であります。
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	薬品事業	装置事業	加工事業	計				
売上高								
(1)外部顧客に対する 売上高	11,267	2,456	10,903	24,627	1,014	25,641	—	25,641
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	312	129	8	451	287	738	△738	—
計	11,580	2,585	10,912	25,078	1,302	26,380	△738	25,641
セグメント利益又は 損失(△)	2,368	△32	2,275	4,612	45	4,657	△325	4,331

- (注) 1. 「その他」は、報告セグメントに含まれない区分であり、ビルメンテナンス事業、運送事業、太陽光発電事業などを含んでおります。
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△325百万円には、セグメント間取引消去69百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△395百万円が含まれております。なお、全社費用は、各報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術研究費であります。
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## 3. 補足情報

(1) 四半期毎の業績の推移(連結)

平成30年3月期(連結)

(単位:百万円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通算
	29年4月～29年6月	29年7月～29年9月	29年10月～29年12月	30年1月～30年3月	29年4月～30年3月
売上高	25,641				25,641
売上総利益	10,521				10,521
営業利益	4,331				4,331
経常利益	5,094				5,094
税金等調整前当期純利益	5,100				5,100
親会社株主に帰属する当期純利益	2,955				2,955
総資産	197,553				—
純資産	149,106				—

平成29年3月期(連結)

(単位:百万円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通算
	28年4月～28年6月	28年7月～28年9月	28年10月～28年12月	29年1月～29年3月	28年4月～29年3月
売上高	24,714	25,784	25,853	33,217	109,569
売上総利益	9,603	9,874	10,223	11,574	41,275
営業利益	3,794	3,691	4,389	5,059	16,934
経常利益	3,868	3,865	5,434	5,610	18,779
税金等調整前当期純利益	3,844	3,828	5,479	6,641	19,793
親会社株主に帰属する当期純利益	2,327	2,424	3,602	3,874	12,228
総資産	183,478	184,466	188,604	197,260	—
純資産	136,265	135,991	137,483	146,502	—

平成28年3月期(連結)

(単位:百万円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通算
	27年4月～27年6月	27年7月～27年9月	27年10月～27年12月	28年1月～28年3月	27年4月～28年3月
売上高	24,045	27,806	25,703	31,508	109,063
売上総利益	9,163	10,121	10,190	10,960	40,436
営業利益	3,252	4,044	4,174	4,294	15,766
経常利益	3,795	4,736	4,617	4,771	17,921
税金等調整前当期純利益	3,719	4,774	4,674	4,732	17,900
親会社株主に帰属する当期純利益	2,192	2,880	3,071	2,176	10,320
総資産	189,568	190,325	193,078	189,377	—
純資産	138,128	138,640	139,251	137,890	—

## (2) 報告セグメントの所在地別売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

報告セグメント	売上高				セグメント利益又は損失(△)				
	前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間	増減額	増減率	前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間	増減額	増減率	
薬品事業	日本	6,635	6,910	275	4.2%	1,420	1,291	△129	△9.1%
	アジア	3,716	4,133	416	11.2%	814	850	36	4.4%
	欧米	258	223	△35	△13.5%	96	77	△18	△19.5%
	セグメント間の内部売上高又は振替高	328	312	△15	△4.7%	97	149	52	53.4%
	計	10,939	11,580	641	5.9%	2,428	2,368	△59	△2.5%
装置事業	日本	2,468	1,551	△916	△37.1%	△63	△188	△124	△195.0%
	アジア	1,114	886	△228	△20.5%	△54	118	172	318.8%
	欧米	16	18	1	11.1%	14	6	△7	△53.2%
	セグメント間の内部売上高又は振替高	45	129	84	186.6%	13	30	17	126.9%
	計	3,645	2,585	△1,059	△29.1%	△89	△32	57	64.4%
加工事業	日本	5,595	6,393	798	14.3%	1,097	1,386	289	26.3%
	アジア	2,619	2,849	230	8.8%	540	702	162	30.0%
	欧米	1,550	1,660	109	7.1%	158	167	9	5.8%
	セグメント間の内部売上高又は振替高	6	8	2	39.0%	38	18	△19	△51.5%
	計	9,771	10,912	1,140	11.7%	1,835	2,275	440	24.0%
報告セグメント計	24,355	25,078	722	3.0%	4,173	4,612	438	10.5%	
その他	日本	702	997	294	42.0%	23	55	31	133.1%
	アジア	35	17	△18	△52.1%	1	△10	△11	—
	欧米	—	—	—	—	—	—	—	—
	セグメント間の内部売上高又は振替高	245	287	41	17.1%	0	0	0	16.7%
	計	984	1,302	318	32.3%	24	45	20	83.3%
合計	25,339	26,380	1,040	4.1%	4,198	4,657	459	10.9%	
調整額	△625	△738	△113	△18.1%	△404	△325	78	19.4%	
連結損益計算書計上額	24,714	25,641	927	3.8%	3,794	4,331	537	14.2%	

## 所在地別セグメント情報

(単位：百万円)

所在地	売上高				営業利益			
	前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間	増減額	増減率	前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間	増減額	増減率
日本	16,300	16,935	635	3.9%	2,531	2,610	78	3.1%
アジア	7,526	7,906	379	5.0%	1,243	1,672	429	34.6%
欧米	1,827	1,905	78	4.3%	269	252	△17	△6.4%
合計	25,653	26,746	1,093	4.3%	4,044	4,535	490	12.1%
調整額	△939	△1,105	△165	△17.6%	△250	△203	46	18.6%
連結損益計算書計上額	24,714	25,641	927	3.8%	3,794	4,331	537	14.2%

## (3) 四半期毎の業績の推移 (提出会社個別)

平成30年3月期 (提出会社個別)

(単位:百万円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通算
	29年4月～29年6月	29年7月～29年9月	29年10月～29年12月	30年1月～30年3月	29年4月～30年3月
売上高	10,693				10,693
売上総利益	4,104				4,104
営業利益	1,420				1,420
経常利益	2,730				2,730
税金等調整前当期純利益	2,746				2,746
当期純利益	2,059				2,059
総資産	103,793				—
純資産	75,402				—

平成29年3月期 (提出会社個別)

(単位:百万円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通算
	28年4月～28年6月	28年7月～28年9月	28年10月～28年12月	29年1月～29年3月	28年4月～29年3月
売上高	9,966	10,732	10,702	11,985	43,387
売上総利益	3,972	4,080	4,354	4,293	16,701
営業利益	1,283	1,232	1,568	1,342	5,426
経常利益	1,968	1,793	2,356	2,575	8,694
税金等調整前当期純利益	1,945	1,758	2,400	3,858	9,963
当期純利益	1,459	1,318	1,800	2,894	7,473
総資産	93,498	97,280	97,919	102,012	—
純資産	68,849	71,302	70,880	73,230	—

平成28年3月期 (提出会社個別)

(単位:百万円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通算
	27年4月～27年6月	27年7月～27年9月	27年10月～27年12月	28年1月～28年3月	27年4月～28年3月
売上高	9,891	11,202	10,524	10,978	42,596
売上総利益	3,746	3,946	4,155	3,919	15,768
営業利益	1,068	1,246	1,458	1,028	4,802
経常利益	2,133	1,800	1,769	3,061	8,764
税金等調整前当期純利益	2,054	1,792	1,823	3,036	8,707
当期純利益	1,489	1,299	1,322	2,203	6,315
総資産	96,291	94,720	98,834	96,133	—
純資産	69,808	68,667	70,371	69,902	—